



令和8年度 伊那市立美篤小学校 グランドデザイン

《 学校教育目標 》

本気 根気 和気 元気

1 授業の中で

※個別最適な学びと協働的な学びの場づくり

～子どもの「問い」から生まれる学びへ～

- ・教職員の意識転換
- ・教師の学び合い
- ・ICTの有効活用の工夫
- 《 全校研究テーマ 》
- 「自分の考えを持ち、表現する子どもの育成」
- ・美篤小「わかる授業の3観点」

2 人間関係づくり

- インクルーシブ
- チーム支援・情報共有・いこい外部機関とも連携
- ◎「みすずっこタイム(新)」に「やりたい」をのびのび実現

めざす職員の姿

子どもと「並び見」の関係
共感的伴走者でありたい

3 総合的な学習・生活科

※「やってみよう！」に挑戦

- 総合的な学習・生活科を核とした、探求的な学びへの挑戦
- ふるさと学習「みすず学」…美篤の「ひと・もの・こと」
- 「好き!」「楽しい!」「なぜ?」を追究

4 家庭・地域との連携・協働

○特色ある活動の継続

- (開校記念日資料館体験活動 桜並木活動等)
- 信州型コミュニティスクールの推進
- (学校運営委員会〈みすずっ子応援委員会〉・学校支援ボランティア〈みすずっ子応援団〉・地域学校協働活動〈親子青空教室 読み聞かせ 米作り等〉)
- 保護者との連携 (PTA活動)
- 各種団体や委員会との連携 (美篤小の子どもを守り育てる会 美篤小学校資料館運営委員会等)

《 学校・家庭・地域の願い 》

- 明るく元気、自ら考えや思いを表現できる子どもに
- ふるさと美篤を愛する子どもに

めざす学校の姿

つながる学校 笑顔の「チームみすず」で!

- ・安心できる居場所 ・安全 ・あいさつでつながる
- ・地域に開かれている ・参観日はどなたでも参観を(新)
- ★子ども・先生方・保護者のウェルビーイング実現をめざして TOCO-TON

感じ

- 「おもしろそう!・楽しい!・なぜ」は、やる気エネルギー!
- ・五感を働かせて楽しむ
- ・相手の気持ちと思いやり
- 「おもしろそうをやってみよう!」

問う

更新する

令和8年度【めざす子どもの姿】
自ら考え、うごく子ども
～自分から～

考え

- どうしてだろう?
- どうやったらできるだろう
- ・1人でじっくり、対話で広く深く
- 「いろいろ考えて工夫しよう」

行動する

- ◎まずはやってみよう!
- とことんやってみよう!
- 「自分で試してみよう」
- 「あいさつしよう」

聴く

対話する